

名古屋市議員 (中川区選出)



子ども
子育て
大応援

高木善英
たかぎよしひで
市政レポート
平成28年
新春号
Vol.1

ひと・まち・ナゴヤ

「スマートフォンを活用した救急車の適正利用対策」について議案外質問に立ちました。

- 【質問】 救急車の適正利用として、直感的に操作ができるスマートフォンを活用し「救急受診ガイド」の普及・啓発を検討しては。
- 【答弁】 スマートフォンの活用は、工夫次第で多くの情報を直感的にまとめることができ、緊急時に活用が可能な手段の一つとして有効と思われるので、他都市の事例を踏まえ調査研究をしたい。(消防長)

「なごやめしの日」制定の考えについて

- 【質問】 本市を世界へPRし消費を刺激・促進するため、なごやめし日の普及促進に取り組む市長の決意は。また毎月決まった日を「なごやめしの日」に制定して盛り上げては。
- 【答弁】 商売をしている方を精一杯応援したい。県と一緒に、イベントとセットにしながら考えたい。(河村市長)



「名古屋市会」ってなに？

いじめ問題への取り組み

11月本会議での議案外質問が中日新聞に大きく取り上げられました。

市議会 個人質問

いじめ相談体制を強化 中1自殺で市側 授業で対処法指導

名古屋市議会の十一月定例会は二十五日、本会議を再開し、個人質問に八人が登壇した。西区の市立中学一年の男子生徒(三)がいじめを訴える遺書を残して自殺した問題に関連して、下田一幸教育長は、相談体制の強化や自殺を防ぐための授業を取り入れる方針などを明らかにした。

(北村剛史、蜘蛛美鶴)

自殺の問題では、田辺雄一(公明)、山口清明(共産)、高木善英(減税)、服部慎之助(自民)の四氏が、市教委の対応をただした。

男子生徒の中学校では、学校生活の満足度などをほかる心理調査を今年六月と十月に実施。生徒の心理分析は、六月は不登校にな

可能性のある「不満」を解消し、十月はさらに悪化した「支援が必要」と表れたが、結果を生かせなかった。

心理調査は市教委が一年一回、さらに希望する学校が独自にも二回実施している。市教委は今後、年一回実施するための予算措置を検討。結果は教諭とスクールカウンセラーが情報共有し、迅速な支援を講じることができるよう努めるとした。

下田教育長は若者の

「自殺予防にも言及し、小学校高学年から中学生を対象に、心の状態の自己診断や悩んだ際の対処法を身につける授業を実施していく方針を示した。中高生には、友人関係や学習面でのストレスに対応できるよう、対処法や解消法の資料なども配布していく。

カウンセラーを拠点中学校に常駐させる市独自の取り組み「なごや子ども応援委員会」について、河村市長は「今年度、二年前に起きた南区の男子中学生の自殺問題で、第三者委員会が検証報告書で提言した少人数学級の実現を求める質問も出た。河村市長は「今回

で直接電話で相談する仕組みがなかったため連絡先を見守る生徒、保護者らへ周知し、より多くの相談に耳を傾ける態勢を取る。

子ども応援委員会の設置要項に、設置校以外から支援要請があった場合は「教育委員会の許可を得る」と規定されていると指摘されると、河村たかし市長は、迅速に対応できるように規定を改める方針を示した。

また、二年前に起きた南区の男子中学生の自殺問題で、第三者委員会が検証報告書で提言した少人数学級の実現を求める質問も出た。河村市長は「今回

の悲劇は学級で増え、カウンセラーも生そのおいく、だとい

2015年(平成27年)11月26日(木曜日)

【記事内容】自殺の問題では、高木善英(減税)ら四氏が市教委の対応をただした。市教委は心理調査を今後、年二回実施するための予算措置を検討。カウンセラーを拠点中学校に常駐させる市独自の取り組み「なごや子ども応援委員会」に関しては、これまで直接電話で相談する仕組みがなかったため連絡先を見守る生徒、保護者らへ周知し、より多くの相談に耳を傾ける態勢を取る。

「周辺の生活環境を悪化させる空地」について

- 【質問】 樹木もしくは雑草の繁茂により周辺の生活環境を悪化させる空地についての対応は。
- 【答弁】 「安心・安全で快適なまちづくりなごや条例」における空地の雑草除去に係る所有者等への指導については、継続的に「指導・助言」「勧告」を行うことで空地の適正な管理に努める(市民経済局長)

【その壱】市会とは、選挙で市民の代表として各区で選ばれた75人の「議員」で構成されています。市会は、議員が全員集まり市の方針などを最終的に決定する「本会議」と、種類ごとに部門に分け深く調査し、十分話し合う「委員会」があります。(次号に続く)

クローズアップ『中川運河』



中川区の名前の由来となった『中川運河』に、魚の大量死が相次ぎました。平成27年5月初旬に約47万匹、同月20日ごろにも約11万匹、また9月10日にも大量死が確認されました。名古屋港管理組合の危機管理局へ早急な対応、及び原因究明を指示しました。名古屋市は魚を解剖するなどして「酸素不足」までは見当をつけましたが、その原因は未だ諸説ある状況です。

水質改善の取り組みとして、中川口から海水を取り入れ、松重ポンプ所から堀川へ放流する水循環を行い、水質の浄化に努めているとともに、「中川運河再生計画」に基づき底層改善に資する改善剤散布による実証実験を行っています。

【中川運河再生計画とは】 沿岸用地への賑わい施設の誘導や、緑地・プロムナードの設置、水循環の推進による水質の改善を進めるとともに、水上交通の誘導に向けた体験乗船など、地域住民や企業等との連携を図りながら、うるおいや憩い、賑わいをもたらす運河への再生を図る計画。

名古屋城天守閣の整備に向けてタウンミーティング

平成27年12月6日の熱田区を皮切りに、名古屋市内各区で名古屋城天守閣・木造再建ミーティングが開催されました。今回のタウンミーティングは、天守閣を「コンクリートで修復するか、木造で本物修復するか」がポイントです。参加者からはさまざまな意見が出されました。



【天守閣整備の経済波及効果】（名古屋市の資料より）

区分	木造復元	耐震改修
概算経費	約270～400億円	約29億円
建設工事による経済波及効果	約530～780億円	約60億円
入場者数増による経済波及効果	毎年約100億円	—

女性のがん検診のご案内（平成27年度）

名古屋市では、職場等で受診する機会のない市民を対象として、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん、前立腺がんの6種類のがん検診を通年で実施しています。（クーポン券がなくても受診可能です）特に子宮頸がん、乳がんは他のがんと違い若い世代に多いがんです。

事業	受診回数	対象	実施場所	内容等
子宮がん検診	2年度に1回	20歳以上の女性市民(平成8年3月31日までに生まれた方)で、前年度に本市の子宮がん検診を受診していない方	●市内の協力医療機関	①問診 ②視診 ③内診 ④頸部細胞診 問診の結果、必要な方には体がん検診も実施
乳がん検診	2年度に1回	40歳以上の女性市民(昭和51年3月31日までに生まれた方)で、前年度に本市の乳がん検診を受診していない方	●市内の協力医療機関 ●保健所等(※)	①問診 ②乳房エックス線検査(マンモグラフィ) ③視診 ④触診

自己負担金は、1つの検診につき500円です。(免除制度あり)



防災・エネルギー特別委員会として小学校の屋根貸し視察

尾張進次郎太鼓の皆様と

仙台へ視察

総合水防活動

愛知学区お祭り 神明社

詩吟教室の皆様と
富田北地域センターにて

【大好きな地元の町。お祭りや行事などお気軽にお声掛けください。】
市政報告会 平成28年3月25日(金)随縁寺 26日(土)神明社 とともに18時30分開場

プロフィール

昭和55(1980)年4月19日生(名古屋市中川区)
名古屋市立愛知小学校、長良中学校 卒業
名城大学附属名城高等学校 卒業
名城大学 理工学部数学科 卒業
名城大学大学院 法学研究科 法学修士
名城大学法科大学院 法務研究科 法務博士

平成27年 名古屋市議員
財政福祉委員会
防災エネルギー特別委員会
名古屋港管理組合議会

活動状況や地域情報を随時更新しています。

facebook ブログ LINE

高木善英事務所
〒454-0807 名古屋市中川区愛知町29-13
TEL 052-353-5100 FAX 052-353-5101
E-mail takagi-yoshihide@hito-machi.nagoya